

9月25日（水）5年生総合 西浦焼の学習

5年生の総合的な学習の時間で西浦焼の学習が始まりました。この日は、西浦焼愛好会の方に来校いただき、西浦焼の展示を見ながら、特徴や歴史などのお話を聴きました。

一子相伝（技術などを自分の子ども1人だけに伝えること）だった西浦焼は今から約80年前に三代（吉田土作・陶作・東一）で幕を閉じます。この三代の間でも、絵付けや色に変化がありました。子どもたちは、その違いを見たり、絵の中に「宝珠」や「竜」、「ペガサス」の発見を楽しんだりしていました。

これからの総合では、自分たちが疑問に思ったこと、調べてみたいことについて、愛好会の方のお力を借りながら解決を図っていきます。

